

書道は、書く時の心の状態が字に現われます。この作品は、別の作品を仕上げている時に気分転換で書いたものです。落ち着いた気持ちで取り組み、自分なりに満足いく作品ができました。ただ、受賞には驚いており、身の引き締まる思



書道  
市展賞

松聲花氣入和風

いです。書道を始め10年ほどですが、私は書道を通して、続けることの大切さを学びました。そのことを噛み締めながら、これからも書き続け、心の糧にしていきたいと考えています。



鳥取市北園一丁目  
小谷佐知子さん



写真  
市展賞  
対峙



鳥取市南安長一丁目  
なかお あきお  
中尾 昭雄さん

人を撮るのが好きで、休日ともなると、人の多く集まる所に出かけ、夢中でシャッターを切ります。ファイダーを通して見る楽しそうな表情は、見ているこちらにも楽しくなり、元気を与えてくれます。この写真は、賀露神社の夏祭りを撮ったものです。通っていたカメラ教室の先生の助言により、撮った中から2枚の写真を張り合わせ「対峙」という題名をつけたところ、面白い作品に仕上がりました。

## 入賞作品介绍

## 編集後記

◆鳥取市消防出初式が、1月9日(日)に行われた。この日は、朝から雪が降る寒い日で、完全防備で取材へ。式典会場の鳥取西高校のグラウンドは、一面真っ白。午前9時、ファンファーレとともに、消防署員と各地域の消防団員1100人が威風堂々と入場行進式典が行われた。その後、特別演技がはじまったのだが、この寒さの中、朝からはっぴ姿で、はしご登りとまといの出番を待つみなさんに目がとまった。まといを持つ腕は小刻み震え、寒さに耐えていた。しかし、出番がくると威勢のよい掛け声とともに見事な演技を披露。その姿に感動し思わず大きな拍手をおくった。昨年は、災害が相次ぎ大変な年だった。そして、今年1月、まだ記憶に残る阪神・淡路大震災から10年。「災害は忘れたころにやってくる」という。忘れないようにしましょう。(康)

◆華やかな振袖姿、パリッときまったスーツ姿。合併後初の鳥取市成人式は、雪が舞うあいにくの天気でしたが、会場の県民文化会館には20歳の笑顔と活気であふれていました。また、実行委員のみなさんが式を盛り上げようと頑張っている姿はキラリひかるものが、取材を続けているうちに、「なにか変」と感じました。着物や帯は艶やか、スーツや袴も素敵なのに、みんな同じに見えてしまったのはなぜ?式典中はザワザワ、ガヤガヤ。そして彼らが去った後には配られたチラシが会場のいたるところに。少し考えさせられた成人式でした。

可能性をいっぱい秘めた新成人のみなさん、足元をしっかりと見つけ、輝いていてください。(Y)



一口メモ

子どもなどには、焼くことで臭みが取れて食べやすくなります。また、漬ける時に柚子を刻んで入れると、一味違った風味が楽しめます。

材料(40人分)

塩鯖(しおさば)	10尾
米	5½カップ
糀(こうじ)	1kg
酒	1カップ
酢	½カップ
水	5カップ
生姜	100g
たかの爪	適宜
山椒の実	〃

エネルギー 155kcal、たん白質 9.6g  
脂質 5.1g、カルシウム 5mg、塩分 0.2g

さば

すし

食



佐治町食生活改善推進員のみなさん

1. ご飯を柔らかめに炊き、酒をふり人肌まで冷めたら糀と混ぜ、3時間程度炊飯器で保温する。
2. 塩鯖の塩を水で洗い流し、もう一度、酢水で洗い、その後、頭と尾を切り取る。
3. 1を桶などに移しあおぎながら冷ました後、千切りにした生姜、小口切りにしたたかの爪、山椒の実を加えて混ぜる。
4. 樽に3を少し敷いた後、鯖の腹に3を詰め交互に樽に敷き、隙間は切り取った頭で詰める。
5. 一段目を全部敷き詰めたら3をしっかりとかけ、これを繰り返す。全部済んだら押し蓋をして、重石(15kg)を乗せる(1週間程度過ぎ、水が上がってきたらキッチンペーパーで吸い取る)。
6. 1カ月程度で食べごろとなり、もう一度水を取って、鯖を食べやすい大きさに切って盛り付ける。